

復興・再生支援のお願い

自然の恵み、復興力キオーナー募集



情報労連 中央執行委員長
加藤 友康



皆さまへ

山田町は、自然の景観に優れた陸中海岸のほぼ中央に位置し、山田湾と船越湾の二つの湾を有する日本でも有数の漁場です。

特に親潮と黒潮が交差する沖合は、殻付きカキ、イカ、アワビ、ウニ、ホタテ、ワカメ、サケなどをはじめとする豊かな漁業資源に恵まれた、海産物の宝庫です。

この素晴らしい景観と豊かな漁場を有する山田町の漁業、とりわけ主要産業の一つであるカキ養殖産業が、「東日本大震災」により、壊滅的な被害を受けました。

このたび、情報労連・NTT 労組自治体議員団であり退職者の会会員である山田町の沼崎喜一町長、及び三陸やまだ漁協からの支援要請に基づき、「復興力キオーナー制度」に取り組むことといたしました。

育成に2年から3年を有するカキ養殖産業の再建にむけては、仲間の支援と多くの時間が必要です。そこで、主要産業であるカキ養殖産業の一日も早い再建が、山田町復興の一助につながるとともに、出資者自から養殖復興に関わる取り組みを展開いたします。

ぜひ、自然の恵みを復興させる主旨に賛同いただき、組合員・社員・退職者のみなさんの温かい支援をよろしくお願いいたします。



取り組み内容

- ◆1口5000円（税・送料込）
- ◆申し込み後、漁協より「オーナー証書」が送付されますので大切に保管して下さい。
- ◆カキは、2～3年後を目途に1口に当たり20個を漁協から宅配します。（生食用の滅菌設備が被災したため加熱用です。）
- ◆復興・再生支援が主目的の取り組みであることから、カキが災害や異常気象等により収穫できない場合は、契約が履行できない場合もありますのであらかじめ、ご了承下さい。

実施期間：2011年12月1日（木）～2012年2月29日（水）

皆様のご協力をおねがいします